

それでも僕は帰る

シリア 若者たちが求め続けたふるさと

世界中の兄弟たちよ
この叫びを無視するというのか？

サンダンス映画祭 2014
ワールド・シネマ
ドキュメンタリー部門
グランプリ

ジュネーブ国際人権
映画祭 2014
グランプリ

バルセロナ国際
ドキュメンタリー映画祭 2014
ベスト
ドキュメンタリー賞

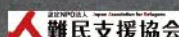
アムステルダム
国際ドキュメンタリー
映画祭 2013
オープニング作品

サンフランシスコ
国際映画祭
2014
審査員特別賞

監督: タラール・デルキ プロデューサー: オルワ・ニラビーア、ハンス・ロバート・アイゼンハウアー 編集: アンネ・ファビニ
国際共同制作: Proaction Film / Ventana Film / NHK / SWR / SVT / TSR / CBC 他
原題: Return to Homs 配給: ユナイテッドピープル シリア / 2013年 / 89分 / アラビア語(日本語字幕) / ドキュメンタリー
後援: 認定NPO法人難民支援協会、認定NPO法人難民を助ける会 協力: 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本



本映画の劇場公開売上、市民上映会売上の1%は、シリア支援を行なっている団体へ寄付されます。(2017年度まで)



サッカーボールを銃に持ち替えた青年

非暴力を貫きカメラで記録し続けた青年

戦争のなかに生きる若者たちを追ったドキュメンタリー

一度人を撃ったら、二度目はためらわなくなる。

次第に目の輝きも表情も失われていく。

「戦争」が植え付けるものは計り知れない。

女優 サヘル・ローズ

人の痛み、悲しみ。誰が最も傷ついているのか見逃さないように。

そんなメッセージが、映画いっばいに込められている。
安田菜津紀 フォトジャーナリスト

私たちが目撃すべきは、戦場と化したシリアじゃない。そこに至るまでの過程なのだ。

世界は殺戮を止めるために全力を尽くしたか？ そう問い詰められる強烈な映像の連続に息をのむ。

高遠菜穂子 イラク支援ボランティア



STORY 2011年に始まった「アラブの春」と呼ばれる民主化運動の波。その影響を受け、シリアでも2人の青年が立ち上がった。サッカーのユース代表チームでゴールキーパーとして活躍していた当時19歳の青年バセットは、そのカリスマ性から若者を惹きつけ、平和を訴えるシンガーとして民主化運動のリーダーになっていく。彼の友人で、有名な市民カメラマンである24歳のオサマは、デモの様子を撮影し、インターネットで公開することで、民主化運動を広げようとする。バセットは歌で、オサマは映像で、それぞれ非暴力の抵抗運動を先導していたものの、2012年2月、政府軍の容赦ない攻撃によってホームズで170人もの市民が殺害されたのを機に、バセットと仲間たちは武器を持って戦い始める。彼らはなぜ戦い続けるのか、生きることは、戦争とは、ふるさととは……。シリアの民主化運動の中で生きている人々を、すぐ近くから撮り続け、その「リアル」を映し出した命懸けのドキュメンタリー。

監督メッセージ 平和的な革命運動が武装闘争へと変わって以降、犯罪は増え、無秩序な状態となり、この国は「人」を消耗し合う負の循環に陥りました。この映画を観る時、シリアで起きている悪夢は今、この瞬間も続いていることをどうか思い出してください。

映画を観て行動を起こそう!

映画の市井上映サイト

市井上映会のお申し込みは [cinemo.jp](http://www.cinemo.jp)
www.cinemo.jp

Cinemo

by ユナイテッドピープル

お問い合わせは
film@unitedpeople.jp
092-407-9799

unitedpeople.jp/homs

監督: タラル・デルキ プロデューサー: オルワ・ニラビーア、ハンス・ロバート・アイゼンハウアー 編集: アンネ・ファビニ

原題: Return to Homs 国際共同制作: Proaction Film / Ventana Film / NHK / SWR / SVT / TSR / CBC 他

シリア / 2013年 / 89分 / アラビア語(日本語字幕) / ドキュメンタリー 配給: ユナイテッドピープル

後援: 認定NPO法人難民支援協会、認定NPO法人難民を助ける会 協力: 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本

渋谷アップリンク他にて 8月1日(土)より ロードショー!

1,300円 特別鑑賞券発売中!

当日一般1,500円 / 学生1,300円 / シニア1,100円 / UPLINK会員1,000円

UPLINK 渋谷アップリンク

東京都渋谷区宇田川町37-18 ツツネビル1-2階
Tel: 03-6825-5503 www.uplink.co.jp

